

札幌市サッカー少年団8人制（U-10）大会 開催要項

目的	札幌地区の少年サッカーの技術の向上と心身の健全な育成とスポーツ精神の高揚を図る。
主催	（一社）札幌地区サッカー協会
主管	（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟
後援	札幌市、札幌市教育委員会、（一財）札幌市スポーツ協会、札幌市スポーツ少年団、札幌市サッカースポーツ少年団連盟後援会
協賛	札幌中島ライオンズクラブ
運営	豊平区
期日	2023年9月23日（土）10月1日（日）
参加資格	①（公財）日本サッカー協会第4種に加盟したチーム及び所属する小学校4年生以下の選手であること。ただし、未就学児の参加は認めない。 ②区予選から全市大会に至るまで、同一選手が異なる加盟チームへ移籍後、再び参加することはできない。 ③各区の代表となったチームとする。 ④引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。 ⑤参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。 ⑥参加選手はスポーツ安全協会傷害保険（第1種A）もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。 ⑦本大会は、少年団連盟合同チームエントリー規定に則り、合同チームでの参加が可能である。
競技規則	（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則2022/23」及び「8人制サッカールールと審判法」による。
競技方法	① 決勝トーナメント 比喩代表16チームによるトーナメント戦を行う。同点の場合は、PK方式（3名ずつ）により次回進出チームを決定する。準決勝、決勝戦においては、6分の延長戦（3分－3分）を行い、なお決しない時はPK方式（3名ずつ）により決定する。 ② 交流トーナメント 比喩代表16チームによるトーナメント戦を行う。同点の場合は、PK方式（3名ずつ）により次回進出チームを決定する。準決勝、決勝戦においては、6分の延長戦（3分－3分）を行い、なお決しない時はPK方式（3名ずつ）により決定する。 ③ 競技のフィールド ピッチサイズは、60～68m×40mとする。 ④ 試合球 公認球4号ボールとする。 ⑤ 競技者の数および交代 試合は8人（うち1名はゴールキーパー）で行い、16名登録のフリー交替制とする。ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。 ⑥ 競技者の用具 競技者の用具は、実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「SJFAユニフォーム規定」に従うものとする。 ⑦ 審判員 主審、補助審判の2名で運営する。 ⑧ 試合時間 前後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。 ⑨ その他 暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。
懲罰	①リスペクト・フェアプレー委員会を設ける。委員長は（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。 ②大会期間中に警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。 ③大会期間中において退場させられた競技者は次の1試合に出場できず、それ以降の措置については、（一社）札幌地区サッカー協会リスペクト・フェアプレー委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。 ④本大会の区予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。 ⑤大会要項に記載されていない事項については、リスペクト・フェアプレー委員会で決定する。
その他	①札幌市サッカースポーツ少年団連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。参加資格等、その他不都合な行為があった場合、出場を停止することもある。 ②メンバー表を持参すること。